

令和8年度 e スポーツによる「ふくしま」活性化事業
業務委託公募型プロポーザル
質問に対する回答書

	質問事項	回答
1	本事業は単年度での完結を想定しているのか、それとも次年度以降の継続・発展を前提としたモデル構築を求めているのか、ご教示ください。	本事業は単年度での委託となります。必ずしも継続及び発展を前提とする必要はありません。
2	本事業における「自走化」は、事業期間内での仕組み構築を主目的とするのか、それとも事業終了後の継続的運営までを見据えた成果を求めるものか、ご教示ください。	「自走化」とは、仕様書案「1目的」に記載のとおり、本県内において、本事業以外に「自治体及び民間団体等の多様な主体によって」 e スポーツの活用が進んでいくことを指します。 上記の自走化につながるきっかけとなるような事業企画を提案願います。
3	本事業における「県内への波及」とは、具体的にどの範囲（市町村数、参加地域数等）を想定しているのか、ご教示ください。	効果波及のアウトプット指標としては、事業を実施した市町村数及び事業ごとの参加人数を想定しています。 加えて、仕様書案「3(3)市町村対抗 e スポーツ交流大会」事業によって開催地周辺の大会参加地域にも効果が及ぶことを目指し、その他に情報発信や報道によってより多くの県民に認知拡大ができる企画を提案願います。
4	市町村対抗 e スポーツ交流大会において、参加対象である「地域住民」は自治体（行政）単位を想定しているのか、企業や団体単位その他住民を含めた混成チームでの参加も可能なのか、ご教示ください。	当該交流大会事業は、単一市町村の住民のみが参加することのないよう調整できる実施体制を構築願います。 また、参加団体が市町村をまたいだ構成になることや、様々な企業及び団体が参加することは十分に想定されるため、混成チームの参加は妨げておりません。
5	e スポーツアドバイザーに求められる具体的な要件（資格・実績・役割・想定人数等）があればご教示ください。	e スポーツイベントを扱う直接の資格が存在しないため、これまで実績を重視して事業に求められる資質を判断します。 特に、都市部と地方では諸条件が異なり、本事業は限られた予算内での実施が求められるため、同種の実績があればご提示願います。 なお、人数に具体の指定はありませんが、提案した事業が滞りなく調整し、実施可能な体制を提案願います。
6	e スポーツアドバイザーの役割について、事業期間内でのみの関与を想定しているのか、それとも事業終了後も継続的な支援（フォローアップ等）を求めているのか、ご教示ください。	本事業は単年度での委託となりますので、事業終了後に追加で対応を求めることはありません。
7	本業務の一部を専門事業者等へ再委託することは可能か。また、制限や条件があればご教示ください。	本委託業務において、業務を一括して他人に請け負わせ、又は委任することはできません。 第三者でなければ実施できない、業務全体の主たる部分ではないものを再委託する場合には、県へ事前協議の上、個別具体的に判断します。
8	e スポーツ多世代交流会事業と市町村対抗 e スポーツ交流大会事業について、同一日または同一会場で連動させて実施することにより、双方の事業目的を満たす形で一体的に実施することは可能か、ご教示ください。 また、その場合においても、それぞれの事業として求められる実施回数要件を満たす必要があるかについても併せてご教示ください。 最後に、対象となる自治体・企業等の範囲や参加人数の目安があれば併せてご教示ください。	仕様書案に記載の複数事業を同一日または同一会場で実施する提案は妨げておりません。 一方、「仕様書案4(3)エ」には、「交流大会と時間帯を分けて広く一般に向けた体験会を実施するなど、e スポーツの経験を広く波及させる企画を提案」と記載しており、その他の仕様も満たす企画提案となっていることが前提です。 また、事業目的のとおり「県内一円」に効果が波及することを重視しているため、より多くの地域で事業を実施できるような提案を重視します。 各事業は仕様書案に記載した実施回数を下限とし、予算内で実施可能な回数を提案願います。 なお、事業ごとに仕様書案に記載した参加人数を確保する必要がありますが、実施対象となる県内の自治体及び企業等の範囲は定めていないため、自由提案願います。